

受難節 夕の祈り②

2021年3月3日(受難節第2週水曜日) 19:00~

◆祈りへの備え(沈黙)

◆讚美 530「主よ、こころみ」

◆祈りへの招き 詩編130編より

司式 深い淵の底から、
主よ、あなたを呼びます。
主よ、この声を聞き取ってください。

会衆 嘆き祈るわたしの声に
耳を傾けてください。

司式 主よ、あなたが罪をすべて
心に留められるなら
主よ、誰が耐ええましょう。

会衆 しかし、赦しはあなたのもとにあり
人はあなたを畏れ敬うのです。

司式 わたしは主に望みをおき
わたしの魂は望みをおき

会衆 御言葉を待ち望みます。

司式 わたしの魂は主を待ち望みます
見張りが朝を待つにもまして

会衆 見張りが朝を待つにもまして。

司式 イスラエルよ、主を待ち望め。

会衆 慈しみは主のもとに
豊かな贖いも主のもとに。

一同 主は、イスラエルを
すべての罪から購ってください。

◆罪の告白の呼びかけ

司式 イエス・キリストにおいて約束された
恵みに信頼して、神の前で、また互
いの前で、わたしたちの罪を告白い
たしましょう。

◆罪の告白の祈りと赦しの宣言

一同 憐れみ深い神、
わたしどもは、あなたさまの道から
迷い出てしまったことを告白します。
わたしどもは、自分自身で立つこと
にこだわり、あなたさまの備えてくだ
さることを忘れておりました。
あなたさまは、わたしどもに憩うべき
住まいとしてこの大地をお与えくだ
さいました。けれども、わたしどもは、
その資源を浪費し、その恵みを独り
占めしておりました。
あなたさまは、わたしどもに愛すべ

き隣人をお与えくださいました。け
れども、わたしどもは、利己的な願
いを追い求める者でありました。
あなたさまは、わたしどもに、人を豊
かにする掟をお与えくださいました。
けれども、わたしどもは、あなたさま
の律法を破り、あなたさまの愛を無
に帰しておりました。

わたしどもの罪をお赦してください。
わたしどもを悔い改めへとお導きく
ださい。
わたしどもの揺れ動く心をあなたさ
まのもとへと引き戻してください。
わたしどもは、あなたさまの愛に服
することで、自由を得ることができる
のです。

わたしたちの主、キリストを通して祈
ります。アーメン。

司式 兄弟たち、姉妹たち
キリストの墓から石が取り除けられた
ように、あなたたちの恥は、取り除け
られました。
神は、わたしたちの罪の赦しをお告
げくださり、悔い改めの恵みをお与
えくださいます。

神の恵みを受け入れなさい。
あなたの罪を悔い改めなさい。
あふれんばかりの命を回復してい
たきなさい。

一同 アーメン

◆祈り

司式 造り主なる神、
あなたさまは、わたしどもをご自身に
似せて形作られました。
それゆえ、わたしどもは、泣くときも
笑うときも、飢えるときも満腹のときも、
夢見るときも喜び叫ぶときも、あなた
さまのもとへと立ち帰ります。
これらすべてのことのゆえに、わたし
どもは、イエスの御名によって感謝
いたします。

一同 アーメン

◆聖書朗読

マタイによる福音書 11章

¹イエスは十二人の弟子に指図を与え終わると、そこを去り、方々の町で教え、宣教された。

²ヨハネは牢の中で、キリストのなされたことを聞いた。そこで、自分の弟子たちを送って、³尋ねさせた。「来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか。」⁴イエスはお答えになった。「行って、見聞きしていることをヨハネに伝えなさい。⁵目の見えない人は見え、足の不自由な人は歩き、重い皮膚病を患っている人は清くなり、耳の聞こえない人は聞こえ、死者は生き返り、貧しい人は福音を告げ知らされている。⁶わたしにつまずかない人は幸いである。」⁷ヨハネの弟子たちが帰ると、イエスは群衆にヨハネについて話し始められた。「あなたがたは、何を見に荒れ野へ行ったのか。風にそよぐ葦か。⁸では、何を見に行ったのか。しなやかな服を着た人か。しなやかな服を着た人なら王宮にいる。⁹では、何を見に行ったのか。預言者か。そうだ。言うておく。預言者以上の者である。

¹⁰『見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、

あなたの前に道を準備させよう』と書いてあるのは、この人のことだ。¹¹はっきり言うておく。およそ女から生まれた者のうち、洗礼者ヨハネより偉大な者は現れなかった。しかし、天の国で最も小さな者でも、彼よりは偉大である。¹²彼が活動し始めたときから今に至るまで、天の国は力づくで襲われており、激しく襲う者がそれを奪い取ろうとしている。¹³すべての預言者と律法が預言したのは、ヨハネの時までである。¹⁴あなたがたが認めようとするれば分かることだが、実は、彼は現れるはずのエリヤである。¹⁵耳のある者は聞きなさい。

¹⁶今の時代を何にたとえたらよいか。広場に座って、ほかの者にこう呼びかけている子供たちに似ている。

¹⁷『笛を吹いたのに、踊ってくれなかった。葬式の歌をうたったのに、悲しんでくれなかった。』

¹⁸ヨハネが来て、食べも飲みもしないでいると、『あれは悪霊に取りつかれている』と言い、¹⁹人の子が来て、飲み食いすると、『見ろ、大食漢で大酒飲みだ。徴税人や罪人の仲間だ』と言う。しかし、知恵の正しさは、その働きによって証明される。』

²⁰それからイエスは、数多くの奇跡の行われた町々が悔い改めなかったので、叱り始められた。²¹「コラジン、お前は不幸だ。ベトサイダ、お前は不幸だ。お前たちのところで行われた奇跡が、ティルスやシドンで行われていけば、これらの町はとうの昔に粗布をまとい、灰をかぶって悔い改めたにちがいない。²²しかし、言うておく。裁きの日にはティルスやシドンの方が、お前たちよりまだ軽い罰で済む。²³また、カファルナウム、お前は、

天にまで上げられるとでも思っているのか。

陰府にまで落とされるのだ。お前のところでなされた奇跡が、ソドムで行われていけば、あの町は今日まで無事だったにちがいない。²⁴しかし、言うておく。裁きの日にはソドムの地の方が、お前よりまだ軽い罰で済むのである。」

²⁵そのとき、イエスはこう言われた。「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。これらのことを知恵ある者や賢い者には隠して、幼子のような者にお示しになりました。²⁶そうです、父よ、これは御心に適うことでした。²⁷すべてのことは、父からわたしに任せられています。父のほかに子を知る者はなく、子と、子が示そうと思う者のほかには、父を知る者はいません。²⁸疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。²⁹わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの轡を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、

あなたがたは安らぎを得られる。³⁰わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。」

◆黙想

◆とりなしの祈り

司式 わたしどもに必要なものを備えてくださる神。

あなたさまは、ご自身の豊かさの中から、荒れ果てたところにも命を生じさせられます。

あなたさまは荒波をおさめる力をお持ちで、安全な道を備えてくださいます。

あなたさまは、わたしどもの叫びをお聞きくださり、涙をお受けとめくださいます。

あなたさまは、わたしどもに喜びと笑いを取り戻させてくださいます。

あなたさまは、わたしどものために偉大なことをなさってくださいました。

神よ、あなたさまは、絶えずすべてのことを新しくしてくださいます。

あなたさまに感謝いたします。

会衆 神よ、あなたさまは、すべてのことを新しくしてくださいます。

司式 あなたさまの御子、イエス・キリストの賜物に感謝します。

御子のご生涯とお働きは、この受難節の期節を通して、わたしどもを導いてくださいます。

わたしどもを、人生のあらゆる季節へとお導きくださいます。

御子のご受難と死において、御子はよくご存じでいてくださいます、わたしどもが、地上の人生にあつて直面する困難や痛みについて。

あなたさまの限りない愛に包まれておりますから、わたしどもは、独りきりではありません。

あなたさまに感謝いたします。

会衆 神よ、あなたさまは、すべてのことを新しくしてくださいます。

司式 困難なところに留め置かれている人々のために祈ります。
苦しみを受けている者のために、生涯の終わりのときを迎えている者のために。
働き口のことや家計の心配に向き合わなければいけない人々のために。
愛すべき人と仲たがいでいる者のために。
依存症に悩まされている者のために。
感情的な動揺、霊的な混乱に耐えている人々のために。

あなたさまは、どんな荒れ地にも道をお通しになれるお方です。

あなたさまに感謝いたします。

会衆 神よ、あなたさまは、すべてのことを新しくしてくださいませ。

司式 世界の必要のために祈ります。

戦場に平和がもたらされ、正義によって抑圧と残虐行為が終結しますように。兵士たちも市民も、同じように、危険な状況から守り、すべての衝突を終わらせてください。

それぞれの共同体、国、民の指導者たちを祝してください。
彼らが真実を語り、互いに共通の利益のために他の者たちと共に働くことができますように。

わたしどもが不用意に消費し、また、自覚しながらも欲深いことよって消耗し、傷ついているこの大地を、癒してください。

自然災害によって被災した者を慰め励ましてください。

避難場所や食べ物、援助を提供している人々を強めてください。

この世の混沌の中であって、あなたさまの霊は、言葉にならないほど深い嘆きをもとりなしてくださいませ。

あなたさまに感謝いたします。

会衆 神よ、あなたさまは、すべてのことを新しくしてくださいませ。

司式 この世界にあってキリストの御体である教会のために祈ります。

あなたさまの御言葉を大胆に宣べ伝えることができますように。

わたしどもを導いてください、あなたさまの聖霊の力によって、あなたさまのまことを証言するようにと。

わたしどもは、死が終わりの言葉ではないことを思い起こし、宣べ告げる者です、わたしどもの人生においても、教会においても、世界においても。

あなたさまに感謝いたします。

会衆 神よ、あなたさまは、すべてのことを新しくしてくださいませ。

十字架につけられ、およみがえりになられた方、イエス・キリストの御名によって祈ります。

アーメン。

◆派遣

司式 友よ、
神は、わたしたちの一人ひとりを愛し、ご配慮くださいませ。

それゆえ、主を信じましょう。そして、すべてのことに感謝しましょう。そうすれば、わたしたちは、キリストと共に信仰をしっかりと保つことでしょう。キリストは、すべてのことにおいて、わたしたちを支え、強めてくださるのです。

あなたがたに神の祝福がますます豊かにありますように。

キリストの力が、あなたがたをお支えくださいませように。

栄光の霊、神の霊が、あなたがたの上についてとどまり、輝きますように。

一同 アーメン

◆讚美 430 「とびらの外に」

◆退堂